

## 国立音楽大学同調会主催 ホームカミングデイ 2025 報告

2025年11月1日（土）、ホームカミングデイ 2025 は大盛況のうちに終了いたしました。  
ご来場くださった皆さま、誠にありがとうございました。

### ホームカミングデイ 2025

2011年に始まり、今年で15回目の開催を迎えた国立音楽大学同調会主催の「ホームカミングデイ」。大学の講堂小ホールで行った、第8回「くにたち賞」の表彰式と受賞者によるトーク&コンサートには、過去最多となる400名の方々にご来場いただきました。トーク&コンサート終了後は会場を7号館食堂へ移し、懇親ティーパーティーを実施しました。

開催日時：2025年11月1日（土）13時00分開式

プログラム：\*第1部 第8回くにたち賞表彰式

\*第2部 受賞者によるトーク&コンサート

※講堂ホワイエ（2階）にて「くにたち写真展」を開催

於：国立音楽大学 講堂小ホール

\*懇親ティーパーティー 於：7号館1階食堂

### 内容

#### ♪ 第8回「くにたち賞」表彰式

表彰式の司会は、神宮寺淑子幹事代表が務めました。武田忠善会長からの挨拶のあと、賞状と副賞の目録が贈呈され、大賞の梅田英春さんと岡本知高さん、奨励賞の佐藤隆紀さんと松井秀太郎さんがお一人ずつ、受賞に関するスピーチを行いました。おわりに、梅本実学長から祝辞をいただきました。

#### ♪ 受賞者によるトーク&コンサート

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| 1. 松井秀太郎さん ～トランペット～ | Pf. 壱阪健登さん |
| 〔独奏〕                |            |
| TRUST ME            |            |
| 松井秀太郎               |            |
| 〔スペシャルセッション〕        |            |
| TIGER MARCH         |            |
| 死の舞踏 Op.40          |            |
| C.サン=サーンス（松井秀太郎 編曲） |            |

2. 佐藤隆紀さん ～テノール独唱～

ミュージカル《レ・ミゼラブル》より 〈彼を帰して〉

ミュージカル《ジキル&ハイド》より 〈時が来た〉

マイ・ウェイ

3. 梅田英春さん ～お話～

「国立音楽大学におけるバリ島のガムランとの出会いと学び」

4. 岡本知高さん ～ソプラノ独唱～ Pf. 榎本潤先生

歌劇《蝶々夫人》より 〈ある晴れた日に〉 G. プッチーニ

一本の鉛筆 作詞：松山善三 作曲：佐藤勝 編曲：岡島礼

懐かしの抒情歌メドレー 編曲：村松崇継／榎本潤

いのちの歌 作詞：Miyabi 作曲：村松崇継



～受賞者を囲んで～

(後列左から) 神宮寺淑子幹事代表、藤沢章彦副会長、重盛次正理事長(顧問)、

梅本実学長(顧問)、武田忠善会長、壺阪健登さん、榎本潤先生

(前列左から) 梅田英春さん、岡本知高さん、佐藤隆紀さん、松井秀太郎さん

## ♪ くにたち写真展

講堂 2 階のホワイエにて開催！ 本学フルート招聘教授の大友太郎先生が長きにわたって撮られた風景写真、移りゆくキャンパスや歴代の演奏会など、数多くの懐かしい写真を年代順に展示しました。卒業生だけではなく、芸術祭ご来場の方々にも、これまでのくにたち 100 年の歴史を振り返っていただける時間となりました。

## ♪ 懇親ティーパーティー

7 号館 1 階の食堂に美味しいオードブル料理と種類豊富なお飲み物をご用意し、立食形式の懇親会を開催しました。ご参加くださった卒業生とそのご家族には、2025 年に生誕 150 年を迎えたラヴェルなど、作曲家の名前が書かれたお好きなテーブルにお集まりいただきました。

パーティーの司会は、学内同調会の堀江志磨先生と足本憲治先生が務めました。藤沢章彦副会長による開会の言葉、顧問の重盛次正理事長による歓迎の言葉に続いてジュースやアルコールを手に「乾杯！」。歓談タイム、学内同調会企画の《くにたちクイズ》に加えて、第 8 回「くにたち賞」受賞者の 4 名から貴重なお話をいただきました。

そして、武田会長による閉会の言葉をもって懇親ティーパーティーはお開きとなりました。参加者の皆さんには、この日のために同調会事務局でつくった季節が感じられるオリジナル卓上カレンダーと、大学の創立 100 周年のお祝いデザインをあしらったチロルチョコをプレゼントさせていただきました。カレンダーには、大友太郎先生が撮られた写真の一部を使っております。大友先生、素敵な思い出のおすそ分けをありがとうございます！



8 月 17 日にお申込みの受付を開始してから、わずか 1 週間ほどで満員となったホームカミングデイ 2025。今年も芸術祭期間初日の開催となり、大学全体が賑やかな雰囲気に包まれました。

ご来場の皆さんからは、受賞者のくにたち愛溢れるステージに「感動して涙が出た」「国立音楽大学がますます好きになった」「国音生で本当によかったなと思った」「あらゆるジャンルで伸び伸びと音楽に打ち込める素晴らしい大学だと改めて実感した」など、たくさん温かいメッセージをいただきました。今でも、笑顔に満ちたひと時が思い出されます。

創立 100 周年を目の前にして、皆さんと幸せな時間を共有することができ、主催者一同、大変嬉しく思います。改めまして、素晴らしい演奏やお話をご披露いただいた梅田英春さん、岡本知高さん、佐藤隆紀さん、松井秀太郎さん、またホームカミングデイに関わってくださった全ての方々に心より御礼申し上げます。

現在、第 9 回「くにたち賞」の受賞者決定に向けて動き出しております。次回のホームカミングデイ 2026 も、卒業生お一人おひとりの記憶に残るイベントとなるよう準備してまいりますので、楽しみにお待ちいただけたら幸いです。

今後とも、国立音楽大学同調会をよろしくお願ひいたします。